

## 「第3回千年希望の丘植樹祭 2015」 活動報告

2015年5月30日（土）報徳会東北支部・東北友愛会の合同企画・社会貢献活動として、「第3回千年希望の丘植樹祭 2015」に参加しました。朝方までの雨も上がり、暑い日差しが差し込みましたが、海からの風が心地よい一日となりました。

第3回を迎える今年は、復興交付金事業で築造した丘を結ぶ園路約700mに、約4万本の苗木を植樹しました。参加者は約4,000人。全国各地からグループや個人、企業の参加があり、申し込み多数でホームページ上の案内には「募集締切」の表示が出たほどでした。

苗木の植え方の指導を受けた後、地域に生息する樹木のタブノキ・モチノキ・シラカシ等17種の苗木を、受け持ちの区域に植樹しました。協力会社からは、小さなお子さんを連れて参加された方もあり、小さな手でしっかりと苗木を植えていました。

植樹の後、芝生の上にブルーシートを広げておにぎりの昼食をとって解散となりました。帰路、昨年の植樹祭会場の苗木たちがしっかりと成長し根付いている様子を確認し、津波に負けない堤防造り・未来の子供たちに自然を残す活動に参加していることを実感しました。

昨年の植樹祭は23名の参加でしたが、今年は社員21名、協力会社から22名（幼児2名）の43名と参加者が倍増しており、『社会貢献』の意義・活動が浸透しているように感じました。今後も続けていきたい活動の一つです。



植樹前 集合写真



植樹の様子



植樹の後の食事風景  
青空の下のおにぎりは  
最高!!